

報道関係各位

LPI-J No.20240917-1

2024年9月17日

特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

LPI-Japan、『LinuC Award 2024』を発表 LinuC(Linux 技術者認定)エンジニアを輩出する優れた企業・団体を表彰！

LinuC Award 2024

オープンテクノロジー技術者認定機関として Linux 技術者認定「LinuC(リナック) (<https://linuc.org/>)」などを提供する特定非営利活動法人エルピーアイジャパン(以下:LPI-Japan、東京都千代田区、理事長 鈴木 敦夫)は、LinuC 認定取得者を多数輩出する企業・団体を表彰する『LinuC Award 2024』を発表します。本アワードでは、有意性期限(注 1)内の LinuC 認定を 500 以上、300 以上、100 以上、50 以上保有する企業・団体に対して認定バッジ(画像 1)を授与し、LPI-Japan の特設ページ(<https://linuc.org/award/2024/>)にて紹介します。

Linux をはじめとするシステム構築から運用管理に必要な高度な技術力を有するエンジニアを育成する組織の証明として、2024 年度の第1回アワードでは 29 の企業・団体を表彰します。

『LinuC Award 2024』の概要

『LinuC Award 2024』は、Linux 技術者認定「LinuC(リナック)」を自組織のエンジニア育成に積極的に活用している企業・団体を、そのエンジニアが保有する LinuC 認定の合計数に基づいて表彰するプログラムです。これは、企業や団体に所属するエンジニアの技術力を客観的に示す指標となり、組織全体の技術力の証明にもつながります。

- ・『LinuC Award 2024』特設ページ: <https://linuc.org/award/2024/>
- ・対象認定: 有意性期限内の LinuC レベル 1、レベル 2、レベル 3、システムアーキテクト

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL: 03-6205-7025 / E-mail: press@lpi.or.jp
<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://opcel-org/>

- ・集計期間: 2024年7月1日時点
- ・集計方法:
 - 有意性期限内の認定数を集計
 - LinuCの4つのレベルの認定数を合算
- ※) 年度途中で基準の認定数を達成した企業は都度紹介
- ※) 掲載にご同意をいただいている企業・団体のみ紹介
- ・画像1(授与する認定バッジ)

500 認定数以上	300 認定数以上	100 認定数以上	50 認定数以上
			

『LinuC Award 2024』認定バッジ取得企業・団体からのコメント (五十音順)

<500 認定バッジ取得>

KDDI 株式会社

執行役員専務 CTO コア技術統括本部長 吉村 和幸 氏

Tomorrow, Together



このたび、LinuC 認定取得数における表彰をいただき、大変光栄に存じます。社員一人ひとりの努力と研鑽の成果がこのような形で認められたことに大変、喜びを感じております。

当社では技術部門へ配属される新入社員には、LinuC 取得を必須としております。このため、先輩社員が社内講師となって Linux 教育を行っており、その学習成果として全員の認定取得を継続し、24年度で7年目となりました。今後も Linux を含めた総合的な技術力向上のため、ベースとなる LinuC 取得対象者の育成を継続し、通信業界全体の発展に貢献してまいります。

<300 認定バッジ取得>

CLINKS 株式会社

代表取締役 河原 浩介 氏



弊社が取り組む RES (リモート・エンジニアリング・サービス) において、高い技術力と現場で幅広く活躍できる Linux 技術者であることの証明ができる LinuC Award 2024 に賛同します。この度、このアワードを受賞できたことを大変光栄に思います。弊社では、入社時に LinuC 技術者認定取得の奨励を積極的に行ってきた結果が、今回の受賞につながったものと確信しております。

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL: 03-6205-7025 / E-mail: press@lpi.or.jp
<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://opcel-org/>

す。

今後も、LinuC 技術者認定を最大限に活用し、グローバルに通用する高度な IT 人材を育成することで、IT 業界全体の技術力向上に貢献してまいりたいと考えています。

RES とは、GLINKS のテレワークのノウハウと技術を生かした新しい SES の形です。

<300 認定バッジ取得>

Orchestrating a brighter world

日本電気株式会社 クラウド・マネージドサービス事業部門
OSS 推進センター センター長 久富 孝司 氏

NEC

日本電気株式会社では人材育成重点領域の一つとして Linux を始めとする OSS のスキル習得を促進しております。その中でも LinuC をエンジニアの必須スキルを証明できる認定試験と位置付け、認定取得促進に積極的に取り組んでいます。このような背景を経て、今般 LinuC バッジを取得できたことは取り組みの成果が結実したものと言え大変喜ばしいことです。

LinuC は、アーキテクチャ設計からシステム構築、運用管理に至る幅広い技術領域をカバーしており、クラウド/DX 時代の人材育成における重要な技術者認定であると考えています。引き続き LinuC 取得の促進に取り組むと共に、出題範囲策定～試験開発を行うコミュニティにも参画し貢献して参ります。

<100 認定バッジ取得>

株式会社 NTT データグループ 技術革新統括本部
プリンシパル・エンジニアリングマネージャ
濱野 賢一朗 氏

NTT DATA

NTT データでは、Linux をはじめとするオープンソースソフトウェアの活用を積極的に進めており、多様なシステムに導入してきています。そのため、Linux/オープンソースソフトウェア技術者の育成は重要な取り組みとなっています。LinuC は、Linux の基礎から応用までを体系的に学ぶ上で道標となる、有意義な認定と位置づけています。社員の専門性とレベルを認定する制度「プロフェッショナル CDP」においても、LinuC 取得を推進しています。

今後も、高度技術者の育成を通じた技術力向上に努め、社会インフラシステムや重要システムの開発や安定運用をグローバルに実現し、より豊かで調和のとれた社会の実現に貢献していきます。

注 1) 「有意性期限」とは

認定の「有意性期限（再認定ポリシー）」とは、IT 業界の変化に追従するための基準であり、期限切れになった場合でも過去の認定取得が無効になるわけではありません。

LinuC の認定は、認定日から 5 年以内に同一レベルの認定の再取得または上位レベルの認定の取得

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL : 03-6205-7025 / E-mail : press@lpi.or.jp
<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://opcel-org/>

をすることで、有意な認定ステイタスを維持することができます。
詳細は、<https://linuc.org/policies/recert.html> をご覧ください。

【登録商標】

記載されている団体名・試験名の固有名詞およびロゴ等の知的所有権は各所有団体に帰属、もしくはLPI-Japan が利用許諾を受けた商標または登録商標です。

●報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局

TEL:03-6205-7025 / E-mail:press@lpi.or.jp

=====

LPI-Japan について

=====

LPI-Japan は、日本での Linux の普及と Linux 技術者の育成のために Linux 技術者認定試験を実施する団体として 2000 年 7 月に設立され、現在は Linux に加え、OSS を中心とするデータベース技術、クラウド基盤技術、Web 技術などの IT 技術者が成長していくために重要な主要 IT 技術の認定試験を実施する特定非営利活動法人(NPO)です。

LPI-Japan は、オープンテクノロジーの分野で IT プロフェッショナルに必須の基礎技術力を証明する認定制度を中立公正な立場で公平かつ厳正に運営することを通じて、IT プロフェッショナルの成長と活躍を支援し、さらにはオープンテクノロジーに関連するビジネスの促進に寄与する活動を展開しています。

これまでに延べ 41 万以上の認定試験を実施し延べ 15 万以上の認定実績があり、現場で活躍する技術者や 190 以上のプラチナスポンサー、認定校、パートナーの協力を得て運営されています。

●LPI-Japan の概要 (<https://lpi.or.jp>)

法人名: 特定非営利活動法人エルピーアイジャパン

所在地: 〒100-0011 東京都千代田区内幸町 2-1-1 飯野ビルディング 9 階

連絡先: TEL:03-6205-7025、e-mail:info@lpi.or.jp

設立: 2000 年(平成 12 年)7 月 28 日

ミッション: オープンテクノロジーの技術者認定試験の実施を通して、IT プロフェッショナルの成長と活躍を支援し、社会に貢献すること

業務内容: オープンテクノロジーの技術者認定を通じた技術者の成長支援、教育環境の整備と学習の推進、各種技術者のコミュニティ運営など

理事長: 鈴木 敦夫

理事:	中島 龍史	日本電気株式会社
	片桐 和宣	株式会社日立製作所
	曾我部 徳子	富士通株式会社
	青山 雄一	サイバートラスト株式会社
	松下 文男	エフサステクノロジーズ株式会社

報道関係者お問い合わせ先

LPI-Japan 事務局 TEL:03-6205-7025 / E-mail: press@lpi.or.jp
<https://lpi.or.jp> <https://linuc.org/> <https://html5exam.jp/> <https://oss-db.jp/> <https://opcel-org/>

監事： 寺本 振透 九州大学 大学院法学研究院教授

LPI-Japan プラチナスポンサー：

下記 URL の「LPI-Japan プラチナスポンサー」は、LPI-Japan の活動に賛同・支援しオープンテクノロジー人材の育成や市場の活性化に深く貢献している企業/団体です。

<https://lpi.or.jp/sponsor/list/>

LPI-Japan アカデミック認定校：

下記 URL の「LPI-Japan アカデミック認定校」は、LPI-Japan が独自に定めた学習環境基準をクリアし、認定試験の合格を目指す受験者に質の高い教育を提供できる研修機関/学校です。

LinuC： <https://lpi.or.jp/school/list/>

OSS-DB： <https://oss-db.jp/learning#academic>

HTML5： <https://html5exam.jp/measures/learning.html>

OPCEL： <https://opcel.org/training>

LPI-Japan ビジネスパートナー：

下記 URL の「LPI-Japan ビジネスパートナー」は、Linux/OSS などの技術者認定を通じて本質的技術者を育成し活躍の場を広げることでオープンテクノロジーを活用したビジネスの拡大に積極的に貢献する取り組みをしている企業です。

<https://lpi.or.jp/bp/list/>

LPI-Japan アカデミックパートナー：

下記 URL の「LPI-Japan アカデミックパートナー」は、オープンな技術を通して IT 技術の仕組みを理解し、確かな基礎技術力を持ち社会で活躍できるエンジニアになるように、学生に向けて様々な教育を実施している教育機関です。

<https://lpi.or.jp/partner/list/#academic-p>

LPI-Japan 認定教材 (LATM)：

下記 URL の「LPI-Japan 認定教材 (LATM)」は、出題範囲に添って作成された教材として、LPI-Japan が認定した教材です。

LinuC： <https://linuc.org/measures/textbook/>

OSS-DB： <https://oss-db.jp/learning>

HTML5： <https://html5exam.jp/measures/textbook.html>